

器械器具 (29) 電気手術器
一般医療機器 電気手術器用ケーブル及びスイッチ JMDN:70657000

コアグレータ用対極板クランプコード

【禁忌・禁止】

<併用医療機器>

1. 本品は指定した専用機器との接続で使用するこ
【相互作用の項参照】

【形状・構造及び原理等】

1. 形状等

- 1) 本品はジャック、コード、クランプで構成されており、ジャックを電
気手術器に取り付け、クランプに対極板を取り付けることにより、
電気手術器の信号に対極板に伝達する。



2. 包装

- 1) 1 包装

3. 原理

- 1) 電気手術器からの信号はコードを通り対極板に伝達される。

【使用目的又は効果】

1. 本品は接触幅が 23mm～26mm のディスク対極板をコアグレータ
にて使用するためのクランプコードである。

【使用方法等】

1. 重要な基本的注意事項

- 1) 本品には一枚型の対極板を使用すること。分割型の対極板(ス
リットタイプやセパレートタイプ)は使用できません。
- 2) クランプ後の接触状態を常に確認すること。
- 3) 塩素系及びヨウ素系の消毒剤は、腐食の原因になるので、できる
だけ使用を避けること。使用中に付着した時には水分を含ませた
布で清掃すること。
- 4) 強アルカリ/強酸性洗剤・消毒剤は器具を腐食させるおそれがある
ので、使用を避けること。金属たわし、クレンザー(磨き粉)等は、
器具の表面が損傷するので、汚染物除去及び洗浄時に使用しな
いこと。
- 5) ジャックとクランプが導通し、クランプの導電部分に指が入らない
こと。

2. 使用前の準備、点検

- 1) 本品は滅菌処理しないこと。
- 2) 水分を含ませた布を用いて、コード表面を清掃すること。
- 3) 本品を消毒する場合には、標準的な消毒用アルコール溶液を布
に染込ませて使用すること。
- 4) ジャック及びクランプは濡らさないように注意すること。
- 5) 本製品のクランプは 23mm～26mm の接触巾の接続部を持つ
対極板に確実にクランプさせること。
- 6) クランプ後は接触状態を確認すること。
- 7) ジャックは確実にコアグレータに接続すること。完全に接続されな
いままの使用は患者の出血や穿孔などを引き起こす恐れがある。

3. 使用中の注意

- 1) 本製品に液体を掛けたり、こぼしたりしないこと。
- 2) 本製品を患者及び患者が接地された金属部に接触させないこ
と。
- 3) 本製品のコードは患者又は電気手術器の他のコードと接触しな
いように配置する。
- 4) 正常な接続状態で正しく作動している電気手術器に明らかな出
力低下又は故障が発生した場合は、誤った対極板の使用又は対
極板の不完全な接続があるかもしれない。このような場合は、出
力の設定を上げる前に、対極板の使用とその接続を確認するこ
と。

4. 使用後の注意

- 1) 使用後は直ちに、本添付文書及び同時に使用する製品の取扱
説明書に従い清掃をおこなってから保管すること。
- 2) 清掃後は十分乾燥させてから使用すること。
- 3) クランプは洗浄しないこと。洗浄することで腐食、接触不良等の問
題が発生する可能性がある。
- 4) ガス、オートクレーブ等の滅菌をしないこと。

【使用上の注意】

1. 相互作用(他の医療機器等との併用に関すること)

弊社が指定した下記の専用機器以外との併用はしないこと
【専用機器以外は仕様が異なるため適合しないおそれがある】

- 1) 電気手術器 一般的電気手術器 JMDM:70647000
コアグレータ N-99 (221AFBZX00123000)の付属品

【保管方法及び有効期間等】

1. 本品は高温、高湿を避け、直射日光の当たらない箇所に保管する
こと。

【保守・点検に係る事項】

1. 以下について定期的に点検し、機能に異常がないことを確認するこ
と。
 - 1) コードの切れ及び損傷
 - 2) 対極板とクランプの通電状況

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者  ケイセイ医科工業株式会社

〒959-0261 新潟県燕市吉田鴻巣 96
Tel:0256-92-3582

販売業者



永島医科器械株式会社

東京支社
* 〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 24-1
Tel:03-3812-1271

電気手術器本体の取扱説明書を必ずご参照ください。